

## 世界の港湾ニュース (2004.11.29)

### 1. ISPS コード実施後の状況調査

ISPS コードが本年 7 月 1 日から実施され、すでに 4 ヶ月が経過しました。IAPH では、会員港湾で新制度が円滑に稼働しているかどうか、どんな問題が生じているか、さらに今後対処すべき課題や措置は何かなど、世界の港湾における実施・運営の状況について調査をしています。アンケートを行っていますので、会員各港の状況をお知らせください。

### 2. Ports & Harbors 誌 11 月号掲載オ - プンフォ - ラム論文の概要

#### 港湾の競争と協調 - 戦略的共存共栄 Dr. Dong-Wook Song

ビジネスはグローバル化とボ - ダ - レス化しているが、隣接港湾の間では多かれ少なかれ荷主と背後地が重なるため、競争が激化している。

近接する港湾間では、従来競争戦略をとってきたが、競争と協調を組み合わせることにより、隣接港湾どおしが共栄できるような概念 “Co-opetition” が新たに必要と考えられる。

この報告書は港湾協力について検証を試みている。

### 3. International Save the Children Alliance 会長来日

児童支援の分野で世界最大の NGO である Save the Children の会長、Barry Clarke 氏が 10 月 19 日、東京の IAPH 本部事務局を訪れました。IAPH は 50 周年記念事業として、子どもたちへの寄付事業を開始することにしましたが、それに対する感謝の意を表するため訪問したものです。

< Save the Children >

セ - ブ・ザ・チルドレンは 1919 年、第一次世界大戦で家や家族を失ったヨ - ロッパの子どもたちに救援の手を差し伸べようと、英国人教師エグランタイン・ジェブの呼びかけで、英国に創設されました。現在 27 団体が加盟し、世界 115 ヶ国以上で、様々な支援活動を実施しています。

詳しくは <http://www.savethechildren.net/alliance/index.html> をクリックしてください。

### 4. 国際港湾協会 50 周年記念東京フォーラム

国際港湾協会 50 周年記念事業として、2005 年 1 月 14 日東京の経団連会館で東京フォーラムを開催いたします。フォーラムは、ソニ - 名誉会長 大賀典雄氏による基調講演と、世界各地からパネリストを招いてのパネルディスカッションで構成されています。参加は無料です。ぜひフォーラムにご参加ください。

## 5. APEC/IAPH Joint セミナ - 開催

来年 1 月 IAPH 常任理事会(EXCO)が横浜パシフィコで開催されますが、1 月 11 日には同じ会場で、アジア太平洋経済協力(APEC)と IAPH 合同のセミナ - 「アジア地域におけるコンテナ輸送」が開催されます。コンテナ輸送の将来予測(2015 年)が取り上げられます。参加は無料ですので、是非ご参加ください。( 通訳は入らない予定ですのでご了承下さい。)

## 6. IAPH 貿易簡素化委員会、新委員長

貿易簡素化委員会の新委員長に Santiago Garcia-Mila 氏(スペイン・バルセロナ港)が任命されました。委員会の活動については、IAPH Web(英文) <http://www.iaphworldports.org/main-members%20only.htm> をご覧下さい。

## 7. IAPH 法的保護委員会、パリで開催

来る 12 月 10 日(金)、パリで法的保護委員会が開催されます。委員以外の方の参加も受け付けておりますので、是非ご参加ください。お問い合わせは、[Snury@PortDeDunkerque.fr](mailto:Snury@PortDeDunkerque.fr) までお願いします。